

住宅エコポイント再開へ！

本年7月31日着工分で終了した「住宅エコポイント」ですが、さる10月21日に閣議決定された第3次補正予算案の中に盛り込まれ、再開に向けて国会で審議中です。

決定に先立って、国土交通省から概要が発表されましたので、お知らせします。



○新築住宅のエコポイント

対象となる住宅は従来と同じですが、ポイントが15万ポイントに変更されます。（ただし、東日本大震災の被災地は従来どおり30万ポイントです）

なお、太陽熱利用システムを設置した場合はそれぞれ2万ポイント加算されます。

対象期間は、平成23年10月21日～平成24年10月31日に着工された工事とされる予定です。

○リフォームのエコポイント

対象となる工事は従来と同じで、工事内容に応じて2千～10万ポイント（上限30万ポイント）です。

対象期間は、平成23年11月21日～平成24年10月31日に着工された工事とされる予定です。

○リフォームエコポイントの追加項目

- ・エコポイントの対象となるリフォーム工事にあわせて耐震改修工事を行った場合は15万ポイント加算され、合計で45万ポイントとなります。
- ・エコポイントの対象となるリフォーム工事で、リフォーム瑕疵保険に加入した場合は1万ポイント加算されます。

○ポイント交換対象商品

環境と被災地支援に重点を置き、省エネ・環境配慮商品や、被災地への義援金が新たに設けられました。またポイントの1/2以上を被災地支援として、「復興支援商品」に交換することとなります。

高耐候フッ素樹脂塗装をおすすめします

住まいの外観の美化と、風雨・紫外線から建物を守る屋根・外壁の塗替え工事で、住まいの駅がおすすめるのがフッ素樹脂塗料（ルミフロン・ボンフロン）

フッ素樹脂塗料は、他の塗料と比べて価格は決して安くはありませんが、高耐候なので塗替え回数が減り、塗装工事に必要な足場設置費や職方の人件費など、トータルな工事費を考えると長期的には経済的でお得な塗料といえます。

T邸

before



after



下塗りに骨材を含んだ塗料を使用し、その上から高耐候のフッ素塗料（クリアタイプ）で塗装したので、高級感のある美しさが長持ちします。

Y邸

before



after



既存の屋根材の表面塗膜が剥離し、屋根材そのものが劣化する恐れがありましたが、フッ素塗装で美しさとともに屋根材も長寿命化できるので、維持管理コストが節約できます。